

第 2 章 教育研究組織

1. 現状の説明

(1) 大学の理念・目的に照らして、学部・研究科、附属研究所、センターその他の組織の設置状況は適切であるか。

【評価の視点】

- 大学の理念・目的と学部(学科または課程)構成及び大学院研究科(研究科または専攻)構成との適合性
- 大学の理念・目的と附置研究所・センター等の組織の適合性
- 教員研究組織と学問の動向、社会的要請、大学を取巻く国際的環境等への配慮

(資料2-1 学校法人順天堂組織規則 別表第1 学校法人順天堂 組織機構図)

(資料2-2 平成28年度 事業報告書

- 「1. 法人の設置する学校」、「2. 医学部附属病院」、
- 「3. 大学院附属研究センター及び大学附属研究センター」、
- 「4. 法人の設置する大学院・大学の入学定員、学生数等」)

1) 人材養成目的を達成するために、本学では、医学、スポーツ健康科学、医療看護学、保健看護学、国際教養学分野に5学部と3大学院研究科を設置している。学部として、医学部(入学定員130名)、スポーツ健康科学部(同330名)、医療看護学部(同200名)、保健看護学部(同120名)、国際教養学部(同120名)を置き、大学院研究科として、医学研究科(同:修士課程20名、博士課程140名)、スポーツ健康科学研究科(同:博士前期課程61名、博士後期課程10名)、医療看護学研究科(同:博士前期課程15名、博士後期課程7名)を置いている。国際教養学部は、2015(平成27)年4月に開設した。

2) 医学部では、入学定員について、2010(平成22)年度時点で119名であったが、社会的要請が強い基礎医学研究者養成・地域医療充実の観点から、以下の通り、定員増を行ってきた。

平成23年度定員 119名→120名	平成27年度定員 124名→127名
平成24年度定員 120名→121名	平成28年度定員 127名→130名
平成25年度定員 121名→124名	平成29年度定員 130名→137名
平成26年度定員 124名	

3) スポーツ健康科学部では、志願者数が入学定員を大きく上回っていることから、2017(平成29)年度より以下の入学定員となるよう、収容定員増に係る学則改正認可申請を行い、2016(平成28)年6月に認可された。

スポーツ科学科	190名→250名(+60名)
スポーツマネジメント学科	70名→80名(+10名)
健康学科	70名→80名(+10名)
合計	330名→410名(+80名)

4) 大学院医学研究科では、更なる研究力向上・研究基盤の強化を図り、卒前・卒後(大学院)一貫した教育プログラム構築を推進するため、また、近年の入学人数増加の実態に対応するため、2016(平成28)年度、医学専攻(博士課程)の入学定員を120名から140名に増員した。

5) 各学部における教育研究組織は、教授会を中心に運営されている。教授会が教育研究に関する運営全般をマネジメントしており、下部組織として、教務委員会、カリキュラム委員会、教員人事委員会等、各種委員会を置いている。

第2章 教育研究組織

(資料2-3 平成28年度 医学部委員会等委員一覧)

(資料2-4 平成28年度 スポーツ健康科学部(さくらキャンパス)委員会等委員一覧)

(資料2-5 平成28年度 医療看護学部(浦安キャンパス)委員会等委員一覧)

(資料2-6 平成28年度 保健看護学部(三島キャンパス)委員会組織)

(資料2-7 平成28年度 国際教養学部委員会一覧)

6) 大学院各研究科における教育研究組織は、研究科委員会を中心に運営されている。研究科委員会が教育研究に関する運営全般をマネジメントしており、医学研究科及びスポーツ健康科学研究科では、下部組織として、検討委員会、教員人事委員会等の各種委員会を置いている。医療看護学研究科では、下部組織を置かず、研究科委員会で教育研究に関する検討・審議を行っている。

(資料2-3 平成28年度 医学部委員会等委員一覧)

(資料2-8 平成28年度 スポーツ健康科学研究科委員会等委員一覧)

(資料2-9 平成28年度 医療看護学研究科(浦安キャンパス)委員会委員一覧)

7) 学術横断的な共同研究を推進し、その成果を学部・大学院教育、社会に還元するため、研究基盤センター、アトピー疾患研究センター、老人性疾患病態・治療研究センター、疾患モデル研究センター、環境医学研究所、感染制御科学研究センター、スポーツロジックセンター、先導的がん医療開発研究センター、ゲノム・再生医療センター、スポーツ健康医科学研究所、女性スポーツ研究センター、静岡災害医学研究センター、難病の診断と治療研究センター、革新的医療技術開発研究センターを設置している。

(資料2-10 研究施設の概要 2016)

8) 医学に関する教育・研究の臨床の場であるとともに、またその成果に基づく社会貢献の実践の場として、医学部に6つの附属病院(合計病床数3,286床)を置いている。高度な最新医療を提供する都会型病院である本院の機能を果たす順天堂医院及び高度な最新医療とともに地域医療に関する教育・研究を担当する静岡病院、浦安病院、順天堂越谷病院、順天堂東京江東高齢者医療センター、練馬病院で構成されている。卒前・卒後の学生や研修医等に対して、高度な最新医療から地域医療まで、更に精神医療及び高齢者医療を相互に連携・補完して学修することのできる教育研究病院として整備している。各附属病院の特色は次の通りである。

9) 順天堂医院(東京都文京区、1,020床)は、特定機能病院として高度な最新の医療を提供し、先進的医療の開発・実践を行うとともに教育研修病院として卒前・卒後教育の提供、更に研究機関として豊富な臨床研究を実施している。

(資料2-11 順天堂医院 パンフレット)

10) 静岡病院(静岡県伊豆の国市、577床)は、静岡県東部におけるドクターヘリ基地病院、三次救命救急センター、新生児センター、総合周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院(静岡 DMAT 指定病院)等の医療体制を整備している。これらの特色から救急医療・周産期医療・災害医療・地域医療に関する臨床教育・研究を担当している。

(資料2-12 静岡病院 パンフレット)

11) 浦安病院(千葉県浦安市、659床)は、千葉県における三次救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、全県(複数圏域)対応型脳卒中・急性心筋梗塞連携拠点病院、エイズ治療拠点病院、災害拠点病院(DMAT 指定医療機関)、地域周産期母子医療センター、特定不妊治療実施

医療機関などの診療体制の特色から、高度な医療を提供するとともに地域医療に関する臨床教育・研究を担当している。

(資料2-13 浦安病院 パンフレット)

- 12) 順天堂越谷病院(埼玉県越谷市、226床)は、埼玉県の精神科救急医療事業へ参加、協力医療機関として精神科を中心に病病・病診連携を推進するとともに精神疾患を有する患者の身体合併症の対応及び難病医療のため内科、神経内科、皮膚科の診療体制を整備している。これらの特色を生かし、地域医療、看護、薬学、栄養学、ソーシャルワーク等に関する教育研究を行っている。

(資料2-14 順天堂越谷病院 パンフレット)

- 13) 順天堂東京江東高齢者医療センター(東京都江東区、404床[一般275床、精神(認知症)129床])は、高齢者専門病院としての機能を保持している。認知症の早期診断・早期治療のため、認知症疾患医療センターを窓口としアウトリーチ事業を促進するとともに高齢者の急性期疾患、救急医療及びリハビリテーション医療に関わる診断・治療を実施している。地域医療機関と医療連携を図りながら、変革する医療ニーズを踏まえつつ、診療体制の充実を図りながら高齢者医療に関する教育・研究を行っている。

(資料2-15 順天堂東京江東高齢者医療センター パンフレット)

- 14) 練馬病院(東京都練馬区、400床)は、練馬区の重点施策である救急、小児・周産期、がん医療を中心とした最先端医療を担う病院である。また、災害拠点病院(DMAT指定医療機関)としての機能を果たし、院内感染対策のモデルケースとしても整備されている。

(資料2-16 練馬病院 パンフレット)

- 15) 医療看護学部及び保健看護学部での看護教育においては、主たる実習施設として附属病院群が機能している。各種実習が円滑に行われるよう、各附属病院の看護部長をはじめ看護スタッフが教員として参画して実習説明会及び実習指導者研修会を毎年開催し、学部と一体となった指導が行われている。

- 16) 大学院医学研究科では、附属病院群において、学生の研究目的に沿った臨床研究や、専門医等申請資格要件を満たすための臨床的な指導等が実施されている。

(2) 教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。

【評価の視点】

○適切な根拠(資料・情報)に基づく点検・評価

- 1) 教育研究組織については、各学部・研究科における教授会・研究科委員会とその下部組織である各種委員会にて、定期的な検証を行っており、適切性の確保に取り組んでいる。

(資料2-17 各学部・研究科における教育研究組織の定期的検証状況)

- 2) 教授会・研究科委員会の審議結果を受け、大学協議会・大学院委員会にて、教育研究組織の新設・改編を含め、学則その他教育・研究に係る重要な規則の制定及び改廃に関する事項を審議している。

- 3) 自己点検・評価においては、法人組織の部門毎に自己点検・評価委員会を置いており、定期的に組織の適切性について検証が行われている。

(資料2-18 学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程)

- 4) 学部・研究科の設置や入学定員増については、大学運営連絡協議会で現状の課題認識とともに

第2章 教育研究組織

に設置の趣旨・必要性について協議が行われている。既存組織についても、定期的な業務点検とともに組織の適切性について検証が行われている。

- 5) 医学部においては、2016(平成 28)年度に日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育評価基準日本版の評価を受審しており、医学教育分野別評価基準日本版 V1.30 に基づく自己評価を実施した。

2. 点検・評価

[基準 2]

大学は、自ら掲げる理念・目的を実現するために、教育研究組織を適切に整備しなければならない。

●基準 2 の充足状況

- 1) 大学をとりまく環境変化や社会的要請に応じ、理念・人材養成目的を踏まえ、学部・研究科の設置や入学定員増等が行われている。既存の組織についても、大学運営連絡協議会、教授会、研究科委員会、自己点検・評価等により定期的に検証を行い、教育研究組織が整備されている。

①効果があがっている事項

- 1) 平成 28 年 7 月 21 日付、文部科学省高等教育局長通知「地域の医師確保等の観点からの平成 29 年度医学部入学定員の増加について(通知)」に基づき、埼玉県及び静岡県との連携を深め、入学定員の増員計画(埼玉県地域枠 2 名追加、静岡県地域枠 5 名)を申請し、同年 10 月 31 日に文部科学省から認可を受け、2017(平成 29)年度の医学部入学定員が 130 名から 137 名に増員された。

(資料 2-2 平成 28 年度 事業報告書 「16. 教育研究活動の主な概要」)

- 2) 医学部では、2012(平成 24)年度から、研究志向の強い学生を支援する事を目的とした大学改革推進事業プログラム「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」が実施されている。プログラム運営のため、基礎医学研究者養成プログラム室を設置して、チューター担当の特任助教を 2 名を配置し、プログラム運営・学生支援体制の基盤整備を行っている。また、2016(平成 28)年度に日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育評価基準日本版の評価を受審し、指摘事項等を踏まえて、国際認証・自己評価ワーキンググループにて検討を進めている。

②改善すべき事項

- 1) 国際教養学部では、国際教養学分野で活躍するための実践力を高める場としての大学院修士課程の設置が必要である。

3. 将来に向けた発展方策

①効果があがっている事項

- 1) 地域医療に貢献する医師を養成すべく、平成 28 年 7 月 21 日付、文部科学省高等教育局長通知「地域の医師確保等の観点からの平成 29 年度医学部入学定員の増加について(通知)」に基づき、医学部入学定員を 130 名から 137 名に増員する申請を行い、許可を受けた。教育研究組織の拡充を継続して推進する。

第2章 教育研究組織

- 2) 医学部では、基礎医学研究養成プログラムを発展させ、基礎医学研究に興味を持つ学生の裾野を広げ、将来の医学界を担う医学研究のエリートを育成する。また、医学教育の国際認証を基準とし、国際認証・自己評価ワーキンググループにて検討した内容をカリキュラムに反映させていく。

②改善すべき事項

- 1) 国際教養学部では、国際教養学分野における更なる実践力を高めるための進路を設定すべく検討を進めている。現在、医学研究科医科学専攻修士課程にコースを設置する方向で、医学研究科と連携を取りながら、検討を進めて行く予定である。

第 2 章 教育研究組織

4. 根拠資料

根拠資料No.	各部署の 資料整理No.	資料名称
資料 2-1	総務 2-1	学校法人順天堂組織規則
資料 2-2	総務 2-2	平成 28 年度 事業報告書
資料 2-3	医 2-1	平成 28 年度 医学部委員会等委員一覧
資料 2-4	ス 2-1	平成 28 年度 スポーツ健康科学部(さくらキャンパス)委員会等委員一覧
資料 2-5	医看 2-1	平成 28 年度 医療看護学部(浦安キャンパス)委員会等委員一覧
資料 2-6	保看 2-1	平成 28 年度 保健看護学部(三島キャンパス)委員会組織
資料 2-7	国教 2-1	平成 28 年度 国際教養学部委員会一覧
資料 2-8	院ス 2-1	平成 28 年度 スポーツ健康科学研究科委員会等委員一覧
資料 2-9	院看 2-1	平成 28 年度 医療看護学研究科(浦安キャンパス)委員会委員一覧
資料 2-10	総務 2-3	研究施設の概要 2016
資料 2-11	総務 2-4	順天堂医院 パンフレット
資料 2-12	総務 2-5	静岡病院 パンフレット
資料 2-13	総務 2-6	浦安病院 パンフレット
資料 2-14	総務 2-7	順天堂越谷病院 パンフレット
資料 2-15	総務 2-8	順天堂東京江東高齢者医療センター パンフレット
資料 2-16	総務 2-9	練馬病院 パンフレット
資料 2-17	総務 2-10	各学部・研究科における教育研究組織の定期的検証状況
資料 2-18	総務 2-11	学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程